

WEEKLYロマンシング サ・ガ3の情報たっぷり

ファミコン通信

ニンテンドー64用
FF最新作の映像を入手!!

10/6

320yen

貪欲の秋特別定価

新連載

旬の情報満載でお届け

聖劍伝説3

詳しいマップつき徹底攻略

ロマンシング サ・ガ3新聞

ゲーム中毒マニアアルアラル

あなたにもその魔の手がしひよつている…



NEW GAMES CROSS REVIEW

新作ゲームクロスレビュー

9月25日～10月1日

批評家



清水ミチコの顔マネが異常におもしろい。ボカホンタス、武田真治、上祐史浩なんてまさに秀逸。目のつけどころがいいっていうか、普通じゃ考えられないネタを選ぶところに、この人のセンスの良さを感じてしまう。『顔マネ塾』(宝島)、今週のオススメ。絶対買いだぞ。



フルマがほしいなあと思ったが、そのまえにガレージがないと何かと困るなあと思った。よし、フルマのまえに、ガレージ付きの家を用意しよう！ ……「カバカバカ何を考えてるんだ。無理だ。無理の塊のような話だ。順番的にはそのほうが絶対に合理的なのになあ。



イザベラ永野や水彬、バカタール加藤と貸し別荘を借り、2泊3日でボードゲーム三昧計画。ところがゲームをしたのは初日だけ。2日目は全員早々に就寝。とゆーのも、その日の夕食のバーベキューで炭に火がつかず悲戦苦闘。へとへとに疲れたのでした。ぐう～。

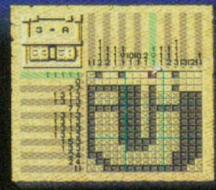


ちよいとまえになりますが、仕事で、ロサンゼルスに行って来ました。天気もよくて、めちゃくちゃゴハンもウマくて最高。サイバージャバという憧れのインターネッターカフェにも行けたし。ユニバーサルスタジオも行けたし。通訳のみちよさんお世話になりました。

発売日

9月14日

マリオのスーパーピクロス



スーパーファミコンバックアップカートリッジ
任天堂 7900円

ゲームボーイで人気の『マリオのピクロス』がスーパーファミコンに登場。今回は、ワリオのピクロスというちょっとむずかしいモードも追加されているのだ。

9月15日

キャプテン翼J 全国制覇への挑戦



ゲームボーイカートリッジ
バンダイ 4200円[込]

コミックなどで人気の『キャプテン翼J』がサッカーゲームになった。試合は2口フィールドで行なわれ、シュートシーンなどでは迫力ある画面に切り替わるぞ。

9月29日

火の皇子 ヤマトタケル



スーパーファミコンバックアップカートリッジ
東宝 10800円

人気映画『ヤマトタケル』が日ロGになって登場。単なる善と悪との戦いではなく、太陽を崇める勢力と月を崇める勢力との戦いが軸となって、物語は進むぞ。

作品

サテラビューで受信できた、『ピクロス』なんま。問題は、ゲームボーイ版からさらにレベルアップ。完成絵がアニメーションするから、解き終わったときの快感倍増。推理する楽しさ3倍増。でも、個人的には、このソフト、携帯用機に適していると思う。ゲームボーイ版の続編も希望!!

紙の上でやっても同じなんだろ？ けど、即反応を示してくれるところはコンピューターにやかなわい。序盤は完成した図柄こそともシングルだけど、こんどこそ、な気にさせてくれるのは微妙なバランスが保たれたいいゲームな証拠。こういうのは腰を落ち着けて楽しみたい。

『マリオ』のほうはまちがって削ると強制的に直されちゃう。これってタイムを減らしてヒントをもらってるのと同じなんだよね。ひっかかるなあ。……って人のために『ワリオ』があるのか。実力と好みで選ぶといかもね。せっかくんだから、カラー版の『ピクロス』も遊びたかったな。

問題数が増えたというのがいちばんのウリ。完成されちゃっているパズルゲームなので、内容はとくに変更するところもなく、まあスーパーファミコンになつてキレイな色がついたというくらい。頭を使うゲームで反射神経はいらない。女の子でも楽しめます。好きな人ならでは。

カクカク。まるでコマ落とし映画でも見ているような画面のおかげで自軍、敵軍の選手が突然画面に出現。でも、その状況下で瞬時に的確な状況判断を下だすのは、無理。ボタン連打のまま+ボタンをグイグイ操作するだけ。ゲーム初心者がこれで“ゲーム”を判断したら……。

スーパーゲームボーイでのプレーがキレイでいい。そんなわけで翼くんたちが大写しで画面に出てるときはいいけど、試合は画面の半分くらいの面積で行われるし、ガクガクきちゃってる。絵はいいのでキャラクターゲームとしてはこれでいいのかと言えば、それは違う気が……。

ガクガクとスクロールする画面についていくのがかなりたいへん。味方がボールに追いつきそうになった瞬間、どこからともなく敵キャラクターが登場してボールを奪っていく。フィールドがあまりにも狭すぎ、自分が操作してるキャラの把握が不可能。似顔絵も大事だけどさ……。

サッカーのシュートというフィーチャーだけに重点を置いたゲーム。それ以外の楽しみは希薄。とにかくマメのような選手を動かしてマメのようなボールをゴールまえまでってきて、はじめてゲームらしくなる。しかし、ゲージバーをボタンで止めるだけの操作だけじゃ、どうか。

従魔召還とかバリエーションはついているものの、戦闘システムは従来のRPGとさほど大きく変わらない。オーソドックスなRPG。物語こそサクサク進むが、総じて同じトーン。グラフィックは全体にハデさを殺した仕上がり。古代日本、その凝った世界観に引きつけられる人に。

画面がピタリと止まり、何が起ころのかと思えば戦闘シーンに切り替わる。この間が辛い。攻撃のやり取りもメッセージをす早く飛ばせない上に、テンポが遅い。そこが気になって、自分がこれから何をすべきだったのかを忘れちゃうほど。先の展開を見たくなるのは確かなのに。

戦闘時の画面切り替えが遅い、スクロールがガクガクする部分があるなど、スーパーファミコン初期のRPGを思わせる。戦闘のバランスが悪く最初からレベル上げが必要。またレベルがひとつ上がると自分が異常に強くなるのもビックリ。町の人が不親切でとまどうことも多かった。

かなりオーソドックスなRPG。とくに目新しいところもなく、逆にいえば古くさいカンジ。戦闘もコマンド選択方式。画面中央に敵が現れアニメーションするタイプ。で、RPGの謎解き以外の付加価値的な楽しめる要素もない。新世代ゲーム機のあるいま、このタイプはつらい。

そのほかに発売されるゲーム

9月28日
発売
ボーナス
イル

マリオクラッシュ

「マリオブラザーズ」がリニューアルして登場。カメを敵に投げて気絶させ、気絶中に再度当てて倒していく。フィールドは手前と奥が用意されている。

任天堂 4900円 カートリッジ

読者

クロスレビュー

デジタルピンボール
～ラストグラディエーターズ～

サターン



カゼ 5800円

まず、台の前に立ってるかのような視点がよい。ボールの動きのなめらかさや、メッセージもありがたい。デモ画面やBGMもおしゃれて、すべてにおいてアダルトなティストが出ている。

大阪府 ロシアン

エースコンバット

プレイステーション



ナムコ 5800円

臨場感がものすごい！ 敵機とすれちがうとき、建物にぶつかりそうになったときの恐怖感は限りなく本物に近くてヒヤヒヤもん。いろんな指令があったり、対戦できたりと内容も充実。

宮城県 幼妖

アーク ザ ラッド

プレイステーション



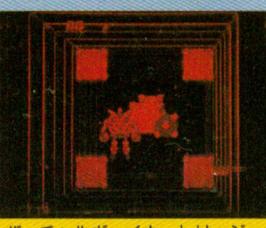
ソニーコンピュータエンタテインメント 5800円

戦闘のときしゃべったりするのがすごくよく、感情移入がしやすい。グラフィックも美しいし、難易度もちょうどいい。なんといってもドラマの部分が感動できる。いまから続編が楽しみ。

京都府 武ゆったか？

9月29日

スペーススカッシュ

バーチャルボーイカートリッジ
コノツッジジャパン エンターテインメント 4900円

障害物や上下左右の壁に注意しながら、画面奥にいる相手と空中に浮かぶボールを打ち合うアクションゲーム。キャラは、いくつかの必殺技を持っているぞ。

立体視をうまく使ってマシンの性能を活かしたのは◎。ただし、ゲーム内容が、あまりに古典的。邪魔になる自分のキャラのフォローに、当たり判定を甘くせざるを得なかつたのはわかる。でも、代償としてバランスが大味になり、緊迫感がなくなった。もう！ アイデアほしかったね。

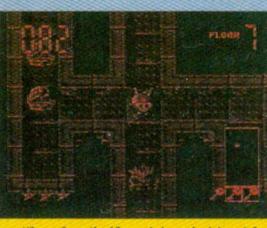
これは奥行き感を大切に扱ったゲーム。必殺技関係はあるものの、ボールを打ち返す位置を微妙に変えるのがおもなテクニックとなるので、わりと淡々とした進行なのは確か。それでも立ちふさがる敵はやたらと多いので、エンディングを見ようとすれば、かなりの時間は楽しめる。

コートにあるいろいろな仕掛け、L、Rボタンで使う技などがゲームを盛り上げてくれる。敵もステージが進むごとに華麗なテクニックを見せるようになるし、けっこう指先に力入るゲームなのだ。必殺技をうまく使いこなせるようになれば、対戦戦はもっと早く終わるんだろうけど。

空間をうまくつかったソフト。だけど、ただの対戦スカッシュなので、いまいち燃えない。リンクスであった『ロボスカッシュ』というゲーム(知らないだろ)のように、いろいろなフィーチャーが盛り込まれていたらしいのに。アイテムもおもしろそうな効果があるわけでもないし。

9月29日

ジャック・ブラザースの迷路でヒーホー！

バーチャルボーイカートリッジ
アトラス 4980円

制限時間内にダンジョンから脱出することが目的のアクションゲーム。特殊な攻撃方法を持つ3人のなかからひとりを選び、カギを捜しながら出口を目指せ。

アクションゲームとしてはそこそこ楽しめる。何回も挑戦しきくなる難度設定、演出。でもね、立体感がゲーム性に関係がないんだな。落っこちていくシーンだけじゃなく、ゲームボーイとかだったら納得もいくけどせっかくだから、バーチャルボーイの必然性にこだわりたいじゃない。

オーソドックスな、迷路に落ちてる集めモノを、しかもこのハードな真俯瞰から見ると、ならではのゲーム内容とは言い難い気が。立体視が高所から飛び降りる場面に集約されているとあれば、なおさらのこと。迷路を作るなら、ブラウン管のほうが地形を理解しやすいだろうし。

内容的にはゲームボーイ向け。でも、わざわざバーチャルボーイで出すのは右+ボタンの存在があるからなんだろうね。このボタンがゲームをグッとおもしろくしてるのは疑う余地もなく、それは制作者の狙いどおりってことかな。死ぬとそのエリアの最初からってのはちょっとキツイ。

かなり簡単な内容のゲーム。迷路内のカギを集めて、出口までいけばステージクリア。それだけ。ゲームシステム的にはチープだけど、中毒性あり。バーチャルボーイの立体視を使った「スゲー」的なモノも見あたらず。べつにバーチャルボーイでなくともいい、ってカンジッスカ。

9月30日

聖剣伝説3

スーパーファミコンバックアップカートリッジ
スクウェア 11400円

人気アクションRPGの3作目がついに登場。プレーヤーは6人のキャラクターから3人を選び、物語を始める事になる。リングコマンドなども健在だぞ。

グラフィックのトーンは明るめ。操作は簡単便利。いかにも万人受け狙いの優等生。でもそのじつ、ミニアクションにも遊べる“濃さ”も備えている。クラスチェンジ。キャラをどう成長させるか。この工夫が楽しい。もう一度プレーさせる気にさせる仕掛けもいっぱい。歯ごたえ、あるぞ。

キャラクターが動き回るときの雑さは感じるんだけど、それでも「2」に見られた、仲間が地形に引っかかる現象は、なくなっていますので安心を。謎ってわけではないんだけど、なんか先に進めない、てな箇所が多くたです。僕に問題アリですか？なぜこんなに絵がきれいなの？

バトルも買い物も、3人でいることのわざわらしさを感じさせないシステムなのはさすが。前作の不満はしっかり解消されてるみたい。ステータス画面とリングコマンドを使い分けたのもいいよね。序盤はサクサク進むんだけど、後半レベル上げが必要になるのがちとツライかなあ。

シナリオやキャラクターのクラスなどがいろいろ枝分かれし、プレーする人によって違う内容が楽しめるのはおもしろい。まるっきり！ 本道でないってこと。ストーリーを楽しむのがメインなんですね。ですから戦闘はあってないようなもの。オートでサクサク。戦略性はかなり薄い。

Best Picks of This Week

多分ゲーム史上初の快挙でしょう。たった1日で44本ものゲームが発売されます。クロスレビューが10ページあるのも、もちろん週ファミ初の快挙です。怠のため。

とりあえず『聖剣』。中毒性が危険だけど『ビクロス』。友だちと大騒ぎしたいなら、『ウイングアームズ』、『ブライムゴールEX』。でかいモニターがほしくなるぜ。プロレスファンは『闘魂烈伝』で歴史の証人になろう。

これだけ本数があればだね、そりやあ高得点のソフトもあるってモンよ。読むのも疲れるだろうけど、吟味してちょうだい。注目作は、『闘魂烈伝』。技があと500種類くらい入ってたら、10点満点で30点は付けてたね。

とりあえず羅列しちゃうと『ビクロス』、『シムシティ』、『スチーパイ』、『バスケ』、『聖剣伝説』つてのがイチオシのゲームたち。ほかには『QUANTUM』、『闘魂』、『ホーリー』、『ハーメルン』、『ウイス』つてところスカね。

個人的に好きなのが、『QUANTUM GATE』。ゲームとしてはそんなおもしろいもんじゃないです。ストーリーが超楽しい。まあ好き好きだな。あとは『METAL MAX』が脳波とリンク。そのほかはそんなに魅かれない。

*価格の後に[込]マークがついているものは消費税込みの商品価格、価格のみを表しているものは消費税別の商品価格です。※このコーナーでの評価は、サンプル版（ほぼ完成に近いもの）を使用しています。サンプル版が入手できなかったゲームについては、欄外での紹介にとどめ、評価は後の号で掲載します。※数字は10点満点の総合評価です。

NEW SOFT

PS

PD ウルトラマンインベーダー(仮題)

シューティング
CD-ROM

プレイステーション バンダイ 発売日未定 価格未定

スペースインベーダーがウルトラマンと合体して登場するぞ。しかも11人のウルトラマンと54体の怪獣が登場するのだ。新要素として

オリジナルの視点のほかに、怪獣が迫りくる3Dの視点にも切り替え可能。オリジナルのインベーダーや対戦モードも搭載なのだ。

ウルトラパワーで



侵略者をやっつけろ

©円谷プロ ©TAITO CORP. LICENSED TO ©BANDAI 1995 ※画面は開発中のものです。

VB

湾岸戦線 RED CITY

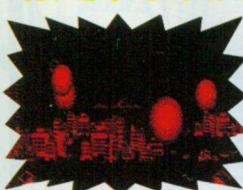
シューティング
カートリッジ

バーチャルボーイ アスミック 12月発売予定 価格未定

左右ふたつのカーソルを操り、眼下に広がる湾岸都市を狙って飛来するミサイルを迎撃する3Dショーティングが出るぞ。3ステー

ジごとに登場する巨大艦船を沈するのも任務のひとつ。最終ステージに待ちうける。超巨大艦船を破壊し、自軍を勝利に導くのだ。

敵ミサイル接近



©ASMIK/AIM ※画面は開発中のものです。

PS

キャプテン翼J(仮題)

スポーツ
CD-ROM

プレイステーション バンダイ 発売日未定 価格未定

力のあるカメラアングルが、まるでテレビ中継みたいだぞ。ポリゴンで描かれたリアルなフィールド魅せるサッカーゲームが登場。迫

翼くんといっしょに世界一を目指そう!



かつてのライバル、シュナイダーとの熱いバトルもみごとに再現されているぞ。

©高橋陽一・集英社・フジテレビ・NAS ©BANDAI ※画面は開発中のものです。

VB

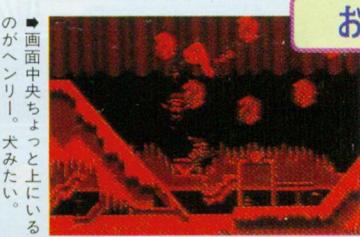
空とぶヘンリー

アクション
カートリッジ

バーチャルボーイ ヒューマン '95年冬発売予定 価格未定

フワフワ浮いている、なんとも不思議な生き物ヘンリーが主人公のアクションゲーム。ブチデビなどの敵を踏み潰したり跳ね飛ばし

おとぼけヘンリー大活躍!!



©HUMAN 1995 ※画面は開発中のものです。

明子とあらじ

はいぱあ 新着情報



あらじ フハハだニヤ～、私に勝てるのならねならねならね。アーン。明子 それはアーケードでヒットしたカブコンの格闘アクション『ヴァンパイアハンター』に出てくるキャラクターのマネとみた。というわけで、この『ヴァンパイアハンター』がサターンに移植されることが決定しました。いまから練習しなきゃね。

あらじ では、みなさんと一緒に。フハハだニヤ～、私に勝てる……。明子 そーじゃなくて、私が言って

るのはゲームの腕を磨くってこと。あらじ キュキュッ、こんな感じ? 明子 ほっとこ。日本物産がプレイステーションで名作アクションのリメイク『ハイパークレイジークライマー』、競艇王をめざすシミュレーションゲーム『競艇伝説(仮題)』、そして『ニチヅマージャン(仮題)』を出すよ。いやー、思わず目頭が熱く……。あらじ どれどれ、うわ! 熱い!! 明子 んなわけないでしょ。ええと、タイトーがプレイステーションに入

あの「ヴァンパイアハンター」がサターンに移植されるのだッ!!

気パズルゲームの第2弾『パズルボブル2』を移植するんだって。さらに、あの『卒業』シリーズの生徒たちが一同に介するシミュレーションゲーム『卒業～クロスワールド(仮題)』もプレイステーションで出るよ。発売はパーティロビンからね。

あらじ そいつはすごい!! 天にも上ぼる気持ちですわ。

明子 じゃあ上ってみせて。

あらじ ジャーンプ!! ピュ~~~~~。

明子 げげ、ホントに上っていた。



この美しいグラフィックも完全に再現されるのか? 期待してまっせ!! ちなみにこれはアーケード版の画面写真だ。